



帯小の窓

帯広市立帯広小学校
Obihiro Obihiro
Elementary School
平成31年2月1日
NO 31

「見せる化」
と
「改善」を
一歩前へ

「教育の成果を子どもの姿で示し 家庭・地域との信頼ときずなをさらに深める」

短期集中のシーズン到来 インフルエンザなんかには負けないよ！！



スケートリンク本格オープン 28日(月) 2校時 3年生

記録的な少雪のため、平年の3分の1ほどしか積雪がありません。21日(月)にはお便りで見通しなどお知らせさせていただいておりましたが、市の委託業者さんや本校関係職員の努力により立派なリンクが完成しました。

写真は28日(月)オープン初日のスケート授業の様子です。待ちかねていたように、この日は4つの学年でスケート授業が行われました。

今後、学校による維持散水が始まりますので、4年生以上のみなさんにはリンク清掃をお願いすることになります。なお、例年より短期集中になりますが、来週もスケート授業が続きます。

氷のお面で冬の地域行事へ参加！

1・2年生が氷のお面づくり

2月1日(金)～3日(日)、おびひろ氷まつりが開催されます。例年このおまつりに、市内の低学年児童が生活科で作った氷のお面を出品しています。本校でも1・2年生が取り組みました。洗面器に思い思いの材料を入れてオリジナルのお面を作りました。環境への配慮から、使う物が限られているとはいえ、微妙な位置の工夫などから表情豊かなものになっていて楽しいです。北国の冷え込みを逆手にとった帯広の冬の風物詩にもなっています。

会場内の通路沿いに展示されることになっています。





昨年度と同様に「ご理解とご協力を」

卒業式当日の6年生の服装について

小学校生活6年間の大きな節目「卒業」、この日は、保護者のみなさんや担任を始め、全職員にとってとても感慨深い日です。本校の6年生もあと2ヶ月ほどでその日を迎えます。

さて、ご存じの通り「卒業式」は単なるイベントではありません。学校の教育活動にある「特別活動」の中の「儀式的行事」として時間割の中にあります。6年生にとっては「小学校生活最後の授業」です。

時間割にある学校の教育活動には、すべてねらいがあり「卒業式」も例外ではありません。学習指導要領には、

● 学校生活に有意義な変化や折り目をつけること

● 厳粛かつ清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとすることとあります。服装は個人の自由であり、様々な服装で晴れの日を祝ってあげたいという気持ちも十分理解できますが、上述のことや市内全小学校の共通なおさえを尊重し、卒業式当日の6年生の服装は基本的に「進学予定の中学校の制服」が望ましいものと判断させていただきます。ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



校内スナップ

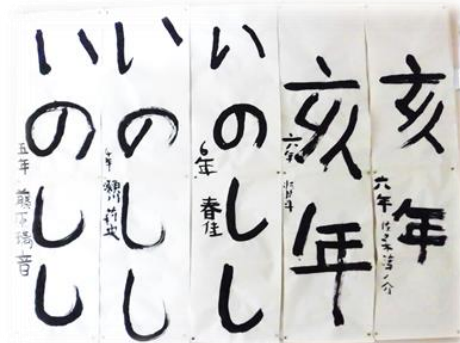


誕生学 一月二十八日(月)
四年生が「誕生学」を通して命の不思議と尊さ、自分の誕生について外部講師の先生から学びました。←



方面別集団下校訓練
一月三十日(水)
地域の日常のつながりが難しい今、いちどいこうときに子供同士の間をながりもとても大事です。←

冬道実地安全教室
市交通安全指導員の方に来ていただき1・2年生が冬道の安全歩行について実地で学びました。
冬季休業明けでしたが、教えられたことをすぐに実践できました。
わかっていることを日常化することがとても大切です。
1月23日(水) ↓



のぞみ学級の書き初め
今年の干支や正月にちなんだ言葉がしっかりと力強く書かれています。のぞみ学級は、二月七日(木)に市合同のスキー学習を控えており、リンクわきの雪上を使って歩くスキーの練習中です。
一月二十二日(火)